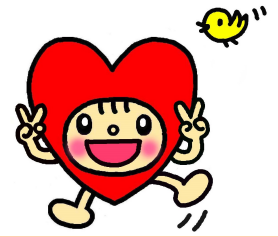


2019年 人権一口講座



かけはしウィークの作品

あけましておめでと〜ございませす。

今年一年が皆様にとてよき一年であることを心よりお祈りいたします。

11月下旬から12月上旬にかけて、ふれあい文化センターでは人権啓発旬間「かけはしウィーク」を実施しています。毎年、近隣の小中学校や保育園の子どもたちの人権啓発の作品を依頼し、期間中に展示させてもらっています。

作品をご覧になった利用者の方も「子どもたちの作品を見て、とてもあったかい気持ちになった。」と感想を述べられていました。私も子どもたちの素直な思いが表れている作品を読ませてもらい、心が癒されました。新年一発目の【人権一口講座】子どもたちの心温まる作品を読んで、新年をあたたかい気持ちで迎えていただければと思います。

お母さんからあいじょうをもらったから
みんなにも愛情をあげたいな (本荘小三年生)

地域の人の笑顔 毎日見ていると
ぼくも笑顔になって がんばれる (春竹小三年生)

お母さん ぼくをうんでくれてありがとう。
ぼくはお母さんが大好きだよ (春竹小三年生)

運動会でころんだよ みんなの声で
ゴールまでいけたよ ありがとう (本荘小二年生)

ひる休みにいっしょに
むしとりをしました。

一ぴきもつかまえられなかつ
たら、きみがつかまえたバッ
タをくれてありがとう (春竹小一年生)

転入して
遊びにさそってってくれて
ありがとう (本荘小二年生)

友だち

友だちが大げがをした
みんなで車イスを押ししたり
階段をのぼるのを手伝った
友だちだから助け合ったんだ
あらためて思ったよ
友だちっていいなあ (本荘小五年生)

(熊本市ふれあい文化センター広報紙「かけはし」平成三十一年一月号より)

短いメッセージ 優しい言葉をもらったぼくは
次のだれかにバトンパス 世界が 優しくなあれ
熊本市・熊本市教育委員会・熊本市人権啓発市民協議会のカレンダー 田迎西小学校6年 田尻 悠征さんの作品より